

紙面紹介

- 1面 20春闘の回答めぐって
 - 2面 コロナ禍で頑張る組合
 - 3面 組織拡大 権利と要求
 - 4面 パズル 東京今昔 交差点 相談の窓口
- E-mail lapaz@chihyo.jp
URL http://www.chihyo.jp

TOKYO はたらく仲間

204

2020年4月15日
(毎月15日発行)

発行 東京地方労働組合
評議会(東京地評)

定価 1部40円(送料別)

〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10
東京労働会館

TEL 03(5395)3171
FAX 03(5395)3240



日販王子流通センターで組織化の早朝宣伝

新型コロナ感染拡大のなか、命・雇用・生活を守り20春闘に全力

低額回答をスト背景に 修正増額勝ち取る組合も

JMIITU東京

【JMIITU東京】3月11日までは、24支部で回答を引き出し、3支部で上積みの修正回答を引き出しました。経営が厳しい職場であって



大陽ステンレススプリング支部でのストライキ集会

に3月19日に第三次統一行動、4月8日と22日には地協単位規模として取り組めます。

4月1日現在、34支部分会が有額回答を引き出し、8支部分会で上積みの修正回答を引き出しています。回答内容は、支部分会平均6,382円(2・23%)、組合員平均6,900円(2・26%)となっています。小坂研究所支部では24時間ストを背景に500円増額の4次回答を引き出し、再交渉でさらに200円を増額して8,200円として

ました。6支部でも3次から5次の上積み回答を引き出しています。

20春闘では、パートタイム有期労働法と指針である「同一労働同一賃金」の前進を作り出すための取り組みを進め、ハラスメント防止法については、①適用範囲、②場所、③定義、④制裁処分、⑤相談窓口の設置、⑥被害者の救済措置および再発防止など、地本・地協と連携をとって進め、位置づけを強めています。

金属反台共同行動と夏季闘争の準備を進めます。

医療最前線で奮闘し 宣伝と交渉繰り返す

【東京医労連】回答指定期の3月11日の集約では、精神3組合、民医連17組合、都内一般2組合の22組合です。要求提出率は66・7%、スト権確立率は54・7%。回答の特徴は、ベアゼロ・定期昇進しています。

3月12日に出版労連会議室での決起集会を開き、各単組の回答状況や、新型コロナウイルス感染防止に向けたとりくみの交流などを行い、11単組43人が参加しました。

統一回答指定期翌日の3月12日、出版労連は第1波統一行動・ストライキを行いました。それぞれの単組・小共闘のストライキ指標をクリアしなかった三省堂労組、開隆堂開隆館労組、日本標準

均等待遇などで成果 流通の仲間に早朝宣伝

出版労連

【出版労連】出版労連は3月11日、20春闘の統一回答指定期を迎えました。賃上げ要求は61単組、一時金要求は58単組が提出しました。16日現在、44単組が回答を引き出しています。回答内容は、賃上げでは単組平均7・480円、賃上率2・24%、夏季一時金は22・0割(2・2ヵ月)となっています。

諸要求では、育児休暇・時短の取得期間延長、介護看護休暇、非正規の賃金・一時金など均等待遇、継続雇用の一時金など安心して働き続けるため、いくつかの単組で前

5・31勤労フェスは中止

最賃運動を継続する

5月31日開催予定で準備していた「地域活性化・勤労フェス」は、すでにチラシ・ポスターが製作されていますが、コロナウイルスの収束が見通せない状況のため、残念ながら中止との判断をいたしました。

ただし、今まで築いてきた地域との関係や「最賃運動の可視化」「地域経済・中小企業支援を連帯して取り組む」という趣旨は保持し、期限を定めず延期しての開催を探索することとなります。

準備のために協力をしていた地域の皆様と諸団体の方々には改めて感謝申し上げます。

しかし、雇用と賃金めぐる状況は非常に厳しい環境にあります。コロナ禍対策を強めるのはもちろん、格差と貧困を解消し、生活と命を守るうえでも最低賃金引き上げの運動はますます重要です。

今夏の最賃改定へ向け、労働局への交渉をはじめとする必要な行動を続けます。

2020 メーデー メインスローガン

- 安倍9条改憲反対 戦争法廃止!
- 市民と野党の共闘で安倍政権退陣を
- 8時間働いて普通に暮らせる賃金・働くルールの確立
- なくせ貧困と格差 大幅賃上げ・底上げで景気回復 地域活性化
- めざせ最賃1500円全国一律最賃制の実現
- ジェンダー平等社会の実現 多様性の尊重
- 消費税減税不公平税制の是正 大企業の内部留保還元
- 年金・医療・介護など社会保障制度の拡充
- 安倍「教育再生」、1年単位の变形労働時間制導入反対
- 国による被災者の生活と生業を支える復興
- 気候変動対策 原発ゼロ・再生可能エネルギーへの転換
- 軍事費を削って、くらしと福祉・教育・防災にまわせ
- STOP!戦争する国づくり 辺野古の新基地建設反対
- オスプレイ全国配備撤回 核兵器禁止条約の批准を

第91回メーデー 変更・縮小するも

100年のたたかいを継承

感染拡大防止のため規模の大幅縮小とパレードの取りやめで調整をはかってきた第91回中央メーデーは、東京都が代々木公園の使用禁止を延長したことにより、全労連会館2Fホールに会場を移し、役員やスタッフのみ参加となります。

しかし今年日本開催百年目にあたることから、①先人たちによって「たたかうメーデー」として継承してきたことを祝い、新たな世紀にむけた

メーデーとして発展させていく、②新型コロナウイルス感染拡大のもとで「雇用・営業を守るメーデー」として、政府に対して「自粛と補償」一体の大型補正予算実現、医療提供体制の拡充を求めていく運動を強める方向を堅持して、屋内集会を内外に発信していきます。世界の労働者と連帯し、LIVE中継をします。